

# タウンミーティング 主な意見

総合計画 基本目標 番号	細項目	意見の概要		
1	子育て	<p>①延長保育、土休日保育の検討、実現が必要。人材確保が大変ならば民間活用ができないか。</p> <p>②子ども医療費給付事業は格差社会が進む中、検討・実施が必要。財政の許す限り継続事業とする。</p> <p>③ファミリー・サポート・センター事業は実施検討の方向が必要（前向きで）。</p>		
	高齢者	<p>老老介護で見守る側の相談にしっかり対応してほしい。</p> <p>高齢者が生きがいをもって楽しく暮らせるまちにしてほしい。ケアカフェはどうか。</p> <p>介護状態になる前の予防が重要。1集落に1つサロンを開設し、各サロンに最低1万円程度の支援（社協）があれば、閉じこもり防止や健康づくりにもつながる。</p> <p>元気なうちはサロンで良いが、老人福祉施設や老健施設の充実必要。大きめの特別養護老人ホームを作してほしい。都会からも高齢者を受け入れられるようにしてほしい。介護の雇用の場も生まれる。</p> <p>高齢者福祉施設を誘致する。お年寄りを呼べば、その子どもや孫が、まちを訪問する。移住定住の増加にもつながる。</p> <p>①高齢者の施策はできる限り縮小化する。重要なのは財政負担の少ない地域における支援体制の確立。</p> <p>②在宅介護と施設入居者との経済的支援に格差がありすぎる。</p> <p>③高齢者福祉も大切だが、学校教育や子育て支援が重要。財政はそちらへ傾注してほしい。敬老祝い金は手紙等で充分。</p> <p>買い物難民が多い。富崎地区は道が入り組み、軽自動車でも入っていけないところに高齢者が住んでいる。自分たちでも考えるが、行政でも考えてほしい。</p> <p>買い物システムを、住み良いまちづくりの一環として作っていただきたい。</p>		
		2	学校	<p>富崎小利活用について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・老人施設を建設してはどうか。市営のシェアハウスのようなものでも。</li> <li>・公民館にしてはどうか。</li> <li>・避難場所としての利用。</li> <li>・教室等の耐震化が必要。</li> </ul>
				<p>休校中の富崎小について、小中一貫校ができた際は、廃校式などの区切りの催しを検討してほしい。</p>
				<p>体験学習の継続的実施と理科の実験学習等、体験と考える力を養う学習の推進。</p>
				<p>「いじめ」問題は教育委員会が強いリーダーシップをとり、教育者自身への指導強化と状況報告の徹底を厳しく。「いじめ」の初期段階と情報把握の対応を充実すべき。</p>
				<p>「生きる力」と「郷土愛」の育成について、市歌を活用してはどうか。あまり知られていないので、もっとアピールして市民が歌えるようにしてほしいか。</p>
				<p>学校の誘致をしてはどうか。</p>
<p>全国に4カ所しかない「館山海上技術学校」を盛大にアピールする。 小中高一貫教育に他府県以上に力を注ぐべき。</p>				
<p>小中一貫校の校歌はどうするのか。市民に現状が伝わってこないなので、情報提供してほしい。</p> <p>スクールバスの確保。通学路の安全整備。</p> <p>学校統合による遠距離通学は、スクールバスの財政負担が厳しいので、当面は通学補助での対応が現実的。</p>				
スポーツ	<p>館山市民体育館に応援席がない。市民体育館なのにお粗末。</p> <p>①オリンピックのキャンプ誘致活動は非常に重要。</p> <p>②大学・社会人のスポーツ活動は両者と連携して継続事業として支援する</p> <p>③館山運動公園では以前プロ野球のキャンプ要望があったが実現しなかったと聞いた。継続契約できれば経済効果は大きい。</p> <p>④若潮マラソン大会は好評であり今後も継続。</p> <p>⑤サッカー場の整備を充実し、学生、社会人チームの誘致活動はどうか。</p> <p>⑥平砂浦でのサーファーが年々増加しているの、業者と連携した支援策はできないか。</p>			
	図書館	<p>民間に管理委託して、夜遅くまで利用できるようにすべき。</p>		

総合計画 基本目標 番号	細項目	意見の概要
2	歴史・文化	<p>神戸地区には安房神社、富崎地区には青木繁に関連するものがある。小塚大師は関東三大厄除け大師の一つで、これももっと盛り立ててほしい。</p> <p>若い世代は神社仏閣や地域の歴史などに全く興味がない。地域の人を含めて、みんなで地域教育に携わっていかねばならない。市としても、市民に根気よく教えていただきたい。</p> <p>館山市出身の文化人、経済人への取組強化が必要。また、移住者の文化人の発掘。</p> <p>那古山を、那古のシンボルとして「西の城山、東の那古寺」と言われるようなスポットにできたら良い。</p> <p>観光資源の一つとして中原淳一の展示場を作ってはどうか。</p>
3	海	<p>北条海岸が館山市の顔だと思う。JRの駅や中心市街地からこんなすぐ近くに、これだけの海岸があるところは、他にはない。この北条海岸をもっと活かすべきである。</p> <p>館山湾を地区ごとに区切り、特色を出して、観光客にお金を落ととしてらえるような海づくりをしてはどうか。</p> <p>ダイビングの資格は何日か滞在しなければとれない。宿泊につながる。</p> <p>プレジャーボートをとめられる棧橋を作り、シルバー人材センター管理による有料施設を作れないか。</p> <p>地引網を復活させてはどうか。</p> <p>港の駐車場を、大型バスが入れるように広くしてほしい。観光客に魚を売ろうとしても、狭くてバスが誘致できない。</p> <p>港は漁師が減って、港のスペースが空いてしまっている。マリーナなど作って、お金を落とさせるようなことができれば良いのではないかと。また、磯枯れ対策についても、県と話し合いをしてほしい。</p> <p>館山には磯があるが、磯の水産物を取ることができない。磯を何カ所か指定して、磯遊びできるようにしてほしい。アワビやサザエは難しいだろうが、あさり程度ならばとれるようにしても良い。</p> <p>やっぱり海が大事。別荘にくる人は海に惹かれたという。漁協が合併に向かって話をしているが、漁業権ばかりにこだわらず、子どもたちが興味を持てるよう、海とふれあえるようにすべきだ。</p> <p>北条棧橋と多目的棧橋の間が、夜になると街灯がなく暗い。イメージアップと防犯のため、対策をお願いしたい。</p> <p>沖ノ島には公衆シャワーがない。設置を考えてはどうか。年のうち1か月しか利用されないかもしれないが、海をPRするならまず沖ノ島であり、検討してほしい。</p> <p>海の魅力向上のため、渚の駅の周辺を再開発すべきだ。</p> <p>館山市の目玉である海は、季節的に夏の時期であり、冬の観光がほとんどない。年間を通じた集客を考えていくことが大事ではないか。</p> <p>三方を海に囲まれた特性を活かし、海洋特区のまちづくりにして、海を身近に感じてもらう事業を検討すべき。定住を図る施策が一番大切。</p> <p>水産業は、館山の確かな産業の1つであり、継続し、新たな形で残すことが必要。マリンスポーツも多く企画して人をもっと呼ぶべき。失敗を恐れては突破口は開けない。</p> <p>「海」の魅力に磨きをかける」が最も大切で、これができれば他は必然的についてくるものだと思う。海を起点とした産業やビジネスの創業支援、雇用環境の創出（企業誘致）に力をいれてほしい。</p> <p>館山駅西口は整備されており、北条地区は素晴らしいが、那古までの海岸通りは「観光立市たてやま」が泣くような状況だ。平久里川の河口の潮流の関係で、川崎の浜には流木が流れ着いたりする。対策いただいているとは思いますが、引き続きお願いしたい。</p> <p>川崎の港から那古の海岸までがとても汚い。これでは、館山の海がきれいだとは言えない。</p> <p>広大な多目的スペースをつくってほしい。花火大会の駐車場や、コンサート会場、お祭り会場に利用できるのではないかと。</p> <p>船形漁港から那古海岸にかけて、ヨット、ボート専用ハーバーをつくり、船の停泊者は館山市民を条件とする。周辺はビーチ公園とする。マリンスポーツの普及に利用できるのではないかと。</p>
	結婚	<p>人口減少対策として、男女の出会いの機会創出や、婚活イベントの実施、中高年を利用したおせっかい婚活ボランティアの募集など、個別の施策を検討してほしい。また、地域での子育ての推進など、子育て支援も強化してほしい。</p>

総合計画 基本目標 番号	細項目	意見の概要
	資源活用	<p>食と自然を活かした特徴ある施設や、有名な医療機関とタイアップした施設など、高級な施設とリーズナブルな施設を併せて計画してはどうか。これらにより、仕事も生まれる。</p> <p>観光客に誇れる綺麗なまちづくり、公共交通ネットワークの再編、花のある癒しのまち並みづくり、自転車のまち、おもてなし力向上、いこいの場、癒しの場作りなど、市民の合意と協力のもとに、滞在したくなるような環境を作っていきたい。「十分やっている」ではなく、「まだまだ足りない」。もっと活用できるものがたくさん館山にはある。</p> <p>館山市は半島という弱点もあるが、観光地として優位である。  ①情報発信は、テレビ、情報機関による発信が最も効果的。花の季節の終わり頃に各テレビ局が報道しているが、スポンサーの発掘で、春、夏の始まりに発信できれば効果大。  ②立派な「夕日栈橋」があり、活用をもっと推進すべき。「“渚の駅”たてやま」の博物館は移転を検討し、観光的にもっと魅力ある形に変えてはどうか。  ③県所有運営の旧安房水産校廃校跡地は観光施設、また防災施設の利用に非常に良い立地にあり、館山市として購入、または賃貸等契約として活用してはどうか。  ④「“渚の駅”たてやま」は一階の部屋を会議、講座等で利用しているが、道の駅として別の活用を検討してはどうか。水族館も規模が小さく、魅力的でないので検討してほしい。他に道の駅ができるという噂も聞いたが、道の駅は大規模で多様な内容のもの一カ所が良い。  ⑤稲村城も良いが、館山城に絞って力点を置くべき。  ⑥富津君津～館山間の四車線の早期実現への強力な推進が必要。経済的効果が大きい。</p>
3	仕事	<p>起業環境整備として、IT環境（Wi-Fi、光など）の整備が重要。</p> <p>若者の立場として考えると、望んでいる職種があるかどうかよりも、若者が地域を好きになっているかが重要だ。</p> <p>館山市の求人は医療や観光に偏っていると説明があったが、それはこの地域の特色を反映したもの。その分野は都市部に勝てる分野だと、期待していかなければならない。</p> <p>海の産業の強化や、職場の創出に力をいれてほしい。箱ものを作り、そこにコールセンターの誘致などできれば良いのではないかと。職場ができれば、「攻めていく」方向に向かえるのではないかと。</p> <p>仕事によっては年収が100万、200万という低いレベルがある。そのような仕事を作っても、若者はやらないし、館山市に残らない。だったら神奈川、東京に出て行ったほうが良いという選択になるのではないかと。仕事を作っても若者に合っていないのではないかと。</p> <p>若者を増やすためには、仕事の質・量ともに選択の幅を広くすることが大事。全国的に高齢化が進むが、魅力あふれる老人ホームの建設を推進し、館山に人を呼びこんでほしい。</p>
	食	<p>農家が食べていける方法を考えていかなければならない。</p> <p>千葉県の試験場があるので、そこで館山市にしかないものを開発してもらってはどうか。ひと手間加えることで、館山でしか食べられない、館山でしか購入できない特産品にする。全国No.1を1つでも多く作ることが大事。</p> <p>農・漁業関係のブランドは現在の産物をブランド化するか、またはベンチャーで新しい産物のブランド化を進めるか、方向性を検討したほうが良い。</p> <p>鳥獣害対策を考えてほしい。若い人たちにも、もう田んぼは作らないという人が増えている。</p> <p>鳥獣害対策については、2人で電気柵を作る場合は補助金をもらえるが1人ではもらえない。実際は1人で広い場所を所有している人も多い。市街地に住んでいる人にも負担してもらって時代になっているのではないかと。検討してほしい。</p> <p>自衛隊の夜間演習でイノシシを撃ってもらってはどうか。</p>
4	空き家	<p>持ち主は、更地にすると税金が高くなるので放置していると聞く。そのあたりを、住民の希望に沿えるようにできないか。</p> <p>空き家の取り壊しには解体費があるので、持ち主への経済的な負担が大きい。補助をしたほうが良いのではないかと。</p>
	交通	<p>勤務地が館山市になくても、交通アクセスを向上させれば十分に通勤できるが、電車の本数が減り、通勤が困難になった。企業は高速バスでの通勤（費用）は認めていない。</p>

総合計画 基本目標 番号	細項目	意見の概要
4	道路	<p>花火大会の時は、バスも動けないような大渋滞なので、アクセスの改善は急務。</p> <p>道路環境の充実と河川整備の促進について①館山道の4車線化の早期実現は経済効果が大きい。②幹線市道と学校周辺の歩道整備には重点を置くべき。一般的社会資本の充実は、市民生活上必要最小限とし、新規事業は削減の方向。各地区の個々の要望に答えていると財政負担が大きくなるので補修場所は最少限の方向。</p> <p>道路網の整備をすべきだと思う。富浦インター近くにある福沢交差点から中心街までのバイパスの整備や館富トンネルの複線化、船形バイパスの海岸までの整備、船形港から海岸通りを整備し、沖ノ島まで観光道路を整備する。</p>
5	景観  水道  ごみ  地区の管理	<p>松並木の整備や壁の色の統一をできないか。景観条例にまでもっていけないか。ここまですること、館山市の生き方を主張することが大事。このように特化した主張は1つのテーマにもなる。</p> <p>城山の下の方須賀の歩道を施工しているが、城下町としての構想はどのように考えているのか。歩道だけあっても人は誘致できない。「城下町通り」と名付け、歩道を使って七夕を再現したり、城下町らしい景観にしてはどうか。</p> <p>藤原に市営水道を引いてほしい。近くに別荘の分譲地や空き地があるが、水道が整備されれば人が住むようになるのではないかな。</p> <p>現在のごみ袋が300円(20ℓ)と500円(45ℓ)の2種類のサイズしかなく(実際は3種類。10ℓもある)、中間があると、無駄なごみ排出を避けられると思う。</p> <p>地区も高齢化が進み、市民だけでは下水掃除やどぶ掃除ができなくなってきた。掃除を市に依頼すれば、私道はやらないという。</p> <p>草や木を堆肥化し農地に戻すことなどを有料で行い、作業者に手間賃を払ってやっていく仕組みを作らなければ、地区のボランティアではとても続かない。</p>
6	防災	<p>観光客の避難について、館山市では津波が想定されるが、観光客はどこにどのように避難すれば良いのかわからない。</p> <p>海岸線のホテルに、避難場所に指定してもらえば良いのではないかな。そこに避難誘導のパンフレットも置かせてもらえば良い。</p> <p>健人館を大規模化して避難場所とできないか。</p> <p>防災行政無線の受信機を貸与されているが、感度が悪く受信が困難で、いざという時役に立たない状態。2階で使用する、外部アンテナを設置するなど対応はあるが、大変不便。</p>
7	行財政	<p>財政の安定と健全化について</p> <p>①従来の行政運営にとらわれず、失敗を恐れず改善し、柔軟性をもって修正していけば良いのでは。</p> <p>②地方公会計の整備及び活用。</p> <p>③行政組織の充実、強化は市職員が一番理解しているので、従来の発想でなく、思いきった発想転換をし、徐々に柔軟に修正していく位の発想が必要。</p> <p>④新たな人事評価制度に民間の人事評価の制度を一部導入し、実力主義的要素の導入を考えたらどうか。</p> <p>⑤職員採用は試験の厳正強化で、より優秀な人材を採用して下さい。</p> <p>「だん暖たてやま」を月1度に減らせば、経費節約になるのでは。</p> <p>ふるさと納税のパンフレットを市内の各施設においてはどうか。インターネットの活用や返礼品の見直しも検討してほしい。</p> <p>良い計画だとは思いますが、この計画実施にあたり、費用も明示してもらいたい。子どもたちに借金を残すような計画にはしてほしくない。</p>



総合計画 基本目標 番号	細項目	意見の概要
7	市民参画	<p>J Cや商工会議所青年部などの若い人たちと、もっと話し合いを行い、彼らの意見を吸い上げるべき。ヤング・タウンミーティングをやるべき。</p> <p>外部から人を招くよりも、地域に目を向けることをまずしていただいて、市が自力で生きられるようなまちづくりを考えてほしい。</p> <p>計画の実現に必要なのは、市民力。市民が知恵を出し、汗をかかないと達成できないと思う。アクションプラン、タイムスケジュールを提示し、どこで市民が汗をかいたら良いのか示してほしい。</p> <p>市民参画の促進について①非常に重要な案件で市民が感心をもち、市民が動かずして「ふるさと創生」は前に進まない。どう感心をもたせ、どう行動を起こせるかが大きな鍵となる。②各地区、団体等の懇親会は継続性が大切である。現在の社会情勢として、自分が中心の時代、若年層、熟年層、高齢者において関心が薄く、運営継続は難題。町内会活動の促進への支援が出発点ではないかと考える。</p> <p>市役所職員による定期開催清掃活動。市役所職員が自ら行うことに意味がある。月に2回くらい、全職員の4～5分の1の人数で交代。地域住民ボランティアも同時に作業。 職員のメリット：この場で市民の声を聴くことができる。 市民のメリット：市政に少しでも興味をもつ場になる。 職員が外で活動することで「市役所も一生懸命やっている」という目に変えることが必要。活動時間は2～3時間で、できるだけ広範囲で行う。テキパキ動く姿を見せることが大事。その際に「挨拶」が活きてくる。職員の元気な挨拶は「犯罪抑制」にもつながる。一番大事なのは、「活動している」という空気づくり。</p> <p>コミュニティ活動について、地域毎のきめ細かな対応をしてほしい。</p>
	情報共有 情報発信	<p>具体的案の策定後は市民、事業者、ともに情報共有して、ともに行動すべきなので、情報発信をお願いしたい。合議制で決まった案は強く押し進めてもらいたい。失敗を恐れず柔軟性をもって修正していくくらいの気持ちで充分である。</p> <p>情報発信の強化。インターネットは当然、報道機関による発信が最も効果的である。</p> <p>外国人が増えるよう、インターネットを使った情報発信の充実を図ってほしい。</p> <p>館山市の知名度アップと、市への人の流れをつくるため、館山市が日本一であることをいくつか作れると良い。里見氏の歴史資源や全国大学フラメンコ大会、南総里見まつりや渚の駅たてやま、海岸線、景観、農産物や観光農業などを利用し、強化する。</p> <p>里見まつりを千葉テレビで紹介できないか。最近、館山がテレビで取り上げられることが多くなり、嬉しい。今後も期待している。</p>
	集約化	<p>市及び県の官公庁施設が集約されており、ここを核とした新たな機能を導入・補完する施設が整備されることにより、館山市の都市づくりのシビックコアとして再生されることが市民にとって意義のあることである。</p>